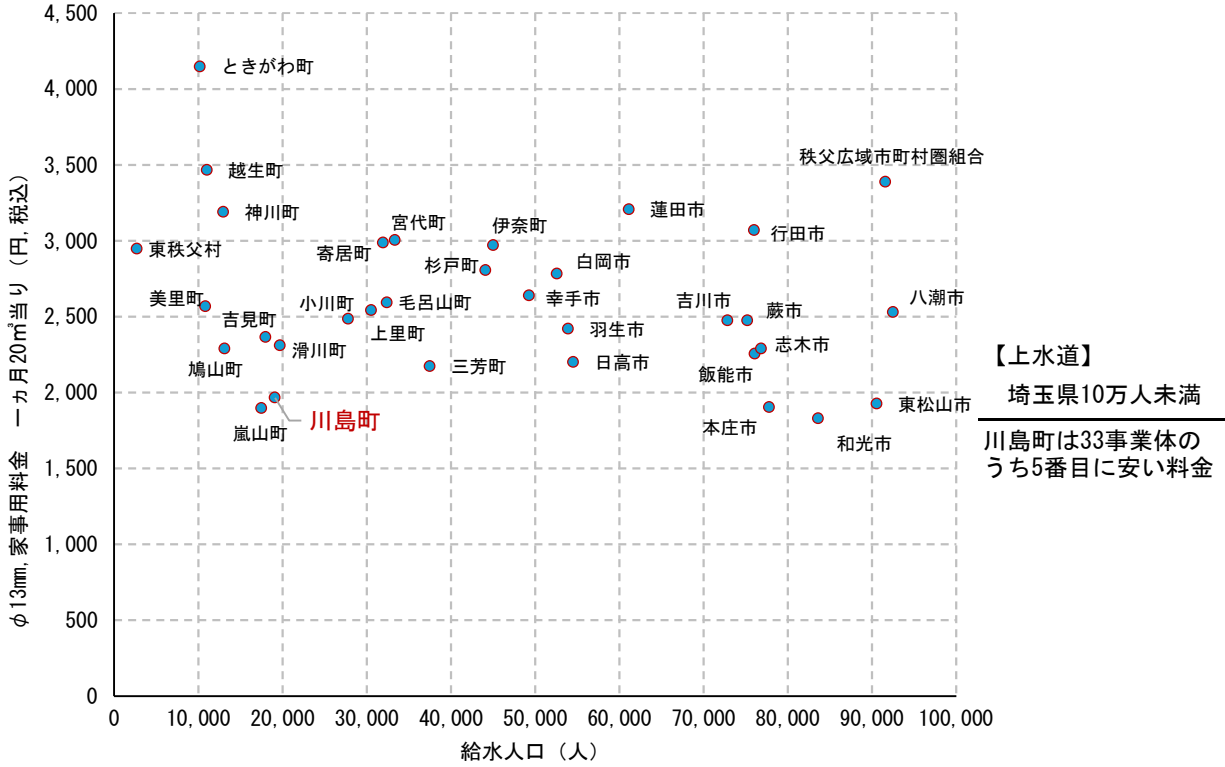


上下水道料金水準と財政収支の見直し

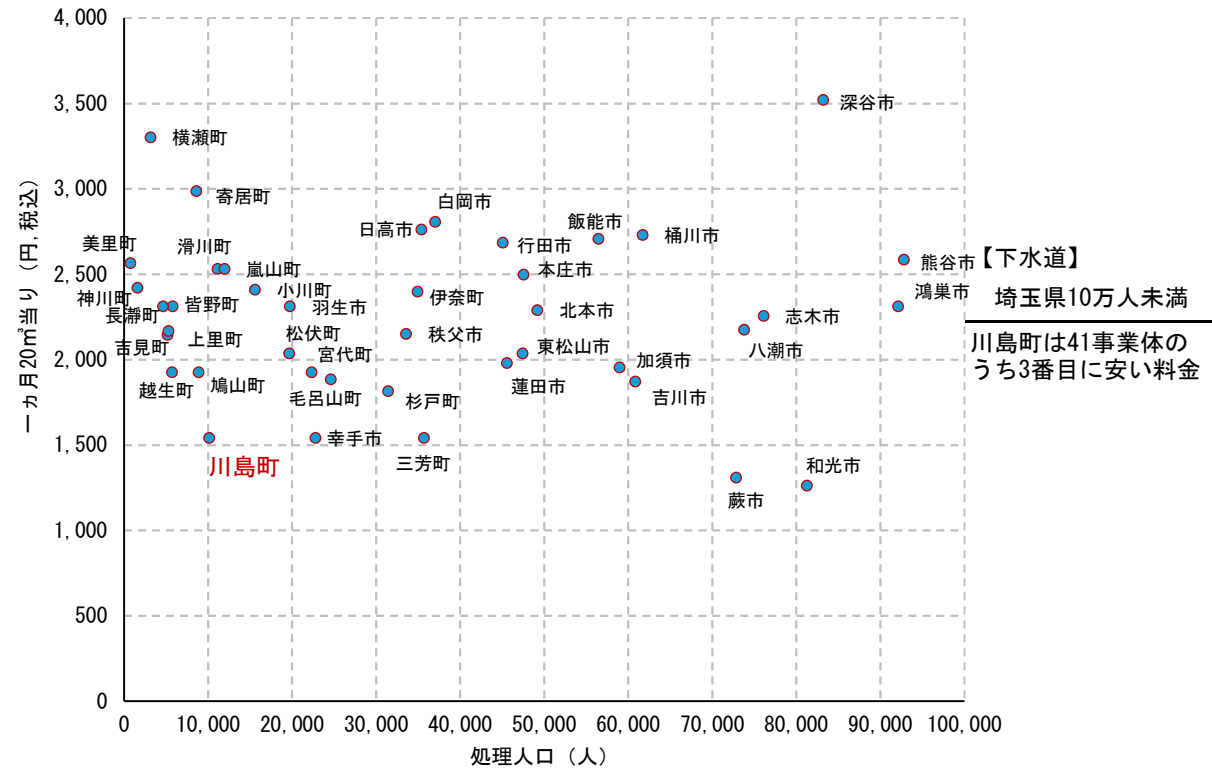
川島町の水道料金と下水道使用料の水準

埼玉県内における給水人口・処理人口10万人未満の事業体との比較（家庭用1ヵ月20m³使用時）

【上水道】



【下水道】



【上水道：料金算定要領に基づく料金改定率】

料金算定要領に基づき、資産維持費を給水収益で確保する場合、令和7年度の料金改定率は61%となります。

【料金算定要領に基づく料金改定率】							(単位：千円)
	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R7～R11計
有収水量(千㎡/年)	2,486	2,459	2,426	2,399	2,362	2,327	
供給単価(円/㎡)	138.36	222.76	222.76	222.76	222.76	222.76	
料金改定率		61%					
県水受水量(千㎡/年)	1,554	1,538	1,523	1,508	1,493	1,478	
受水単価(円/㎡)	61.78	61.78	76.23	76.23	76.23	76.23	
改定率			23.4%				
水道事業収益	390,949	594,744	587,270	581,073	572,390	564,670	2,900,147
営業収益	345,996	549,737	542,327	536,377	527,986	520,324	2,676,751
給水収益	344,015	547,767	540,368	534,430	526,058	518,415	2,667,038
会計負担金他	1,981	1,970	1,959	1,947	1,928	1,909	9,713
営業外収益	44,953	45,007	44,943	44,696	44,404	44,346	223,396
長期前受金	34,941	34,995	34,931	34,684	34,392	34,334	173,336
その他	10,012	10,012	10,012	10,012	10,012	10,012	50,060
水道事業費用	419,806	418,861	424,864	429,907	434,338	437,133	2,145,103
営業用費用	405,396	404,188	410,080	414,531	418,451	420,595	2,067,845
人件費等	34,149	34,149	34,149	34,149	34,149	34,149	170,745
動力、薬品費	38,931	39,500	39,975	40,576	40,694	40,868	201,613
受水費(企業局)	96,006	95,018	116,098	114,955	113,811	112,668	552,550
受水費(吉見町)	1,275	1,402	1,402	1,402	1,402	1,542	7,150
委託料	23,607	23,607	23,607	23,607	23,607	23,607	118,035
その他	26,957	26,627	26,737	26,852	26,972	27,102	134,290
減価償却費	184,471	183,885	168,112	172,990	177,816	180,659	883,462
営業外費用	14,410	14,673	14,784	15,376	15,887	16,538	77,258
経常損益	-28,857	175,883	162,406	151,166	138,052	127,537	755,044

●特別措置

本来必要となる水道料金収入は上記のとおりですが、算定要領では、激変緩和として下記の事項を踏まえた特別措置に配慮するものとされています。

- ①生活用水の低廉化
- ②近隣事業者との料金バランス
- ③地域の水需給実態
- ④激変緩和のための特別措置

【経営戦略による料金改定率】

経営戦略では、上記の特別措置として、令和7年度の料金改定率を抑制させる計画としています。

【経営戦略による料金改定率】							(単位：千円)
	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R7～R11計
供給単価(円/㎡)	138.36	166.03	166.03	166.03	166.03	166.03	
料金改定率		20%					
水道事業収益	390,949	455,245	449,655	444,970	438,420	432,646	2,220,936
営業収益	345,996	410,238	404,712	400,274	394,016	388,300	1,997,540
うち給水収益	344,015	408,268	402,753	398,327	392,088	386,391	1,987,827
営業外収益	44,953	45,007	44,943	44,696	44,404	44,346	223,396
水道事業費用	419,806	418,861	424,864	429,907	434,338	437,133	2,145,103
営業用費用	405,396	404,188	410,080	414,531	418,451	420,595	2,067,845
営業外費用(支払利息)	14,410	14,673	14,784	15,376	15,887	16,538	77,258
経常損益	-28,857	36,384	24,791	15,063	4,082	-4,487	75,833

- ・料金改定率抑制のため、資産維持費は見込んでおりません
- ・特別措置として、上記のほか水道事業費用の5%程度を料金対象経費から除外しています

【複数パターンによる料金改定率の試算】

県水受水単価の値上げにより、経営戦略で設定した料金改定率の前提条件が変更されたため、新しい改定率に見直しが必要になります。

令和7年度の料金改定率を25%とする場合と30%にする場合の2ケースで試算しました。今回設定した料金算定期間はR7～R11の5年間です。今回の改定では特別措置を講じていますので、R12年度以降に、再度、料金の見直しが必要になります。

【料金改定率ケース】

- CASE-1：R7の料金改定率を25%にする場合
- CASE-2：R7の料金改定率を30%にする場合

【CASE-1】料金改定率：25%							(単位：千円)
	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R7～R11計
供給単価(円/㎡)	138.36	172.95	172.95	172.95	172.95	172.95	
料金改定率		25%					
水道事業収益	390,949	472,261	466,442	461,572	454,762	448,751	2,303,788
営業収益	345,996	427,254	421,499	416,876	410,358	404,405	2,080,392
うち給水収益	344,015	425,284	419,540	414,929	408,430	402,496	2,070,679
営業外収益	44,953	45,007	44,943	44,696	44,404	44,346	223,396
水道事業費用	419,806	418,861	424,864	429,907	434,338	437,133	2,145,103
営業用費用	405,396	404,188	410,080	414,531	418,451	420,595	2,067,845
営業外費用	14,410	14,673	14,784	15,376	15,887	16,538	77,258
経常損益	-28,857	53,400	41,578	31,665	20,424	11,618	158,685

・R7の改定率を25%にする場合、R12の改定率は15%以上となります

【CASE-2】料金改定率：30%							(単位：千円)
	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R7～R11計
供給単価(円/㎡)	138.36	179.87	179.87	179.87	179.87	179.87	
料金改定率		30%					
水道事業収益	390,949	489,278	483,228	478,174	471,103	464,855	2,386,638
営業収益	345,996	444,271	438,285	433,478	426,699	420,509	2,163,242
給水収益	344,015	442,301	436,326	431,531	424,771	418,600	2,153,529
営業外収益	44,953	45,007	44,943	44,696	44,404	44,346	223,396
水道事業費用	419,806	418,861	424,864	429,907	434,338	437,133	2,145,103
営業用費用	405,396	404,188	410,080	414,531	418,451	420,595	2,067,845
営業外費用	14,410	14,673	14,784	15,376	15,887	16,538	77,258
経常損益	-28,857	70,417	58,364	48,267	36,765	27,722	241,535

・R7の改定率を30%にする場合、R12の改定率は10%以上となります

【料金改定率毎の資産維持率】

営業費用(支払利息含む)	2,085,560			
資産維持費	565,573			
総括原価	2,651,133			
平均改定率	61%	20%	25%	30%
給水収益	2,667,038	1,987,827	2,070,679	2,153,529
営業費用回収率	100%	95%	99%	100%
資産維持費	581,478	0	0	67,969
資産維持率	3.1%	0%	0%	0.4%

【課題】

- ・上記で示した財政計画には資産維持費を考慮していないため、将来の安定的な経営に向けて、段階的に資産維持費を見込む必要があります。
- ・上記の課題を踏まえた令和7年度の料金改定率について、審議をお願いします。

【下水道：使用料算定要額に基づく使用料改定率】

使用料算定要額に基づき、資産維持費を使用料収入で確保する場合、令和7年度の使用料改定率は53%となります。

【使用料算定要額に基づく使用料改定率】

	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R7～R11計
有収水量(千㎡/年)	1,341.19	1,331.83	1,322.29	1,312.29	1,302.02	1,291.39	
使用単価(円/㎡)	96.04	146.94	146.94	146.94	146.94	146.94	
料金改定率		53%					
排水量(千㎡/年)	1,563	1,553	1,544	1,534	1,523	1,513	
負担金単価(円/㎡)	29.09	39.09	39.09	39.09	39.09	39.09	
改定率		34.4%					
下水道事業収益	423,286	490,420	486,990	490,391	486,205	481,360	2,435,367
営業収益	211,398	278,828	276,621	278,607	275,994	273,245	1,383,296
うち下水道使用料	128,811	195,699	194,297	192,828	191,319	189,757	963,900
雨水処理負担金	82,424	82,966	82,161	85,616	84,512	83,325	418,581
その他営業収益	163	163	163	163	163	163	815
営業外収益	211,888	211,592	210,369	211,784	210,211	208,115	1,052,071
他会計補助金	12,502	12,490	12,680	12,330	11,185	9,512	58,197
補助金	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	25,000
長期前受金戻入	194,383	194,099	192,686	194,451	194,023	193,600	968,859
その他	3	3	3	3	3	3	15
下水道事業費用	462,513	474,521	468,218	472,698	475,604	468,185	2,359,226
営業用費用	428,711	443,534	439,642	444,531	449,371	443,872	2,220,950
経費	54,773	54,570	51,296	51,340	56,996	52,316	266,518
流域下水道費	45,454	60,713	60,340	59,950	59,548	59,133	299,684
減価償却費	328,484	328,251	328,006	333,241	332,827	332,423	1,654,748
営業外費用	33,802	30,987	28,576	28,167	26,233	24,313	138,276
経常損益	-39,227	15,899	18,772	17,693	10,601	13,175	76,141

●特別措置

使用料算定要額には水道料金のような特別措置に関する記述はありません。しかし、著しい使用料の値上げによる使用者の急激な負担増加を和らげるため、上水道と同様に特別措置に配慮する必要があります。

【経営戦略による使用料改定率】

経営戦略では、上水道と同様の特別措置として、令和7年度の使用料改定率を抑制させる計画としています。

【経営戦略による使用料改定率】

	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R7～R11計
使用単価(円/㎡)	96.04	115.35	115.46	115.59	115.72	115.88	
使用料改定率		20%					
下水道事業収益	423,286	446,947	443,959	447,845	444,160	439,845	2,222,756
営業収益	211,398	235,355	233,590	236,061	233,949	231,730	1,170,685
うち下水道使用料	128,811	153,626	152,666	151,682	150,674	149,642	758,290
営業外収益	211,888	211,592	210,369	211,784	210,211	208,115	1,052,071
下水道事業費用	462,513	474,521	468,218	472,698	475,604	468,185	2,359,226
営業用費用	428,711	443,534	439,642	444,531	449,371	443,872	2,220,950
営業外費用	33,802	30,987	28,576	28,167	26,233	24,313	138,276
経常損益	-39,227	-27,574	-24,259	-24,853	-31,444	-28,340	-136,470

- ・料金改定率抑制のため、資産維持費は見込んでおりません
- ・特別措置として、上記のほか下水道事業費用の10%程度を使用料対象経費から除外しています

【複数パターンによる使用料改定率の試算】

維持管理負担金単価の値上げにより、経営戦略で設定した使用料改定率の前提条件が変更されたため、新しい改定率に見直しが必要になります。

令和7年度の料金改定率を25%とする場合と30%にする場合の2ケースで試算しました。今回設定した使用料算定期間はR7～R11の5年間で、今回の改定では特別措置を講じていますので、R12年度以降に、再度、使用料の見直しが必要になります。

【使用料改定率ケース】

- CASE-1：R7の使用料改定率を25%にする場合
- CASE-2：R7の使用料改定率を30%にする場合

【CASE-1】使用料改定率：25%

	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R7～R11計
使用単価(円/㎡)	96.04	120.05	120.05	120.05	120.05	120.05	
料金改定率		25%					
下水道事業収益	423,286	454,607	451,434	455,104	451,194	446,635	2,258,973
営業収益	211,398	243,015	241,065	243,320	240,983	238,520	1,206,902
うち下水道使用料	128,811	159,886	158,741	157,540	156,308	155,031	787,506
営業外収益	211,888	211,592	210,369	211,784	210,211	208,115	1,052,071
下水道事業費用	462,513	474,521	468,218	472,698	475,604	468,185	2,359,226
営業用費用	428,711	443,534	439,642	444,531	449,371	443,872	2,220,950
営業外費用	33,802	30,987	28,576	28,167	26,233	24,313	138,276
経常損益	-39,227	-19,914	-16,784	-17,594	-24,410	-21,550	-100,253

- ・R7の改定率を25%にする場合、R12の改定率は35%以上となります

【CASE-2】使用料改定率：30%

	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R7～R11計
使用単価(円/㎡)	96.04	124.86	124.86	124.86	124.86	124.86	
使用料改定率		30%					
下水道事業収益	423,286	461,013	457,794	461,416	457,456	452,846	2,290,525
営業収益	211,398	249,421	247,425	249,632	247,245	244,731	1,238,454
うち下水道使用料	128,811	166,292	165,101	163,853	162,570	161,243	819,059
営業外収益	211,888	211,592	210,369	211,784	210,211	208,115	1,052,071
下水道事業費用	462,513	474,521	468,218	472,698	475,604	468,185	2,359,226
営業用費用	428,711	443,534	439,642	444,531	449,371	443,872	2,220,950
営業外費用	33,802	30,987	28,576	28,167	26,233	24,313	138,276
経常損益	-39,227	-13,508	-10,424	-11,282	-18,148	-15,339	-68,701

- ・R7の改定率を30%にする場合、R12の改定率は30%以上となります

【使用料改定率毎の資産維持率】

営業費用(支払利息含む)	856,767			
資産維持費	101,860			
総括原価	958,627			
平均改定率	53%	20%	25%	30%
使用料収益	963,900	758,290	787,506	819,059
営業費用回収率	100%	89%	92%	96%
資産維持費	107,133	0	0	0
資産維持費算入率	105.2%	0%	0%	0%

記：下水道では資産維持率の基準がないため、算入率で指標を表しています

【課題】

- ・上記で示した財政計画には資産維持費を考慮していないため、将来の安定的な経営に向けて、段階的に資産維持費を見込む必要があります。
- ・上記の課題を踏まえた令和7年度の使用料改定率について、審議をお願いします。